

社訓

第六

謙虚と感謝
日々研鑽



株式会社リョウマ

裏面参照

社訓 (令六)

謙虚と感謝

日々研鑽

社訓の意味

「謙虚」+「感謝」=「ありがとう」

皆がありがとうと思えば、皆が幸せになります。

皆が幸せになれるように、皆に「ありがとう」を伝えて下さい。

「日々研鑽」について

当社では社員に対して、「研鑽」を意識して、日々の仕事に励むことを求めます。

この「研鑽」とは、精進や修行を重ねるという意味で、対義語は「怠慢」です。

弊社の入社時の高待遇は、会社が皆さんに期待をしているからです。

その期待とは、ネクスコ(国や県)などの発注者支援業務において、貴重な戦力になって頂く事です。

ネクスコの施工管理業務に於いては、各人が工夫し、努力しなければ、スキルアップが難しい業務です。

現在、当社はネクスコの施工管理業務を元請けとして、受注し始めています。

元請け受注しているコンサルタント会社の一員として相応しい戦力となれるよう、「日々研鑽」を心掛けて下さい。

・社員に求める項目

- ① 丁寧な言葉遣い／業務上の、呼び方は「さん付け」。業務中は急いでいても「丁寧語で会話」
- ② 報連相の徹底／毎月の業務ミーティングでは率先して発言をし、問題点を未然に防ぐ対応をすること
- ③ 積算業務の習得／施工管理の業務では、現場の監督指導に加えて、色んな積算業務をできる事が求められます
- ④ 上級資格の取得／二級土木施工管理技士なら一級土木施工管理技士。さらにはRCCMや技術士(建設部門)などの上級資格を取得

この社訓では、皆に研鑽に励むことを求めています。